



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月10日

上場会社名 若築建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1888 URL <https://www.wakachiku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 烏田 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務部長 (氏名) 平田 靖祐

TEL 03-3492-0273

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	40,872	4.5	3,354	6.8	3,723	20.0	2,365	14.7
2022年3月期第2四半期	42,815	9.9	3,142		3,102		2,063	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,603百万円 (12.9%) 2022年3月期第2四半期 2,306百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	185.53	
2022年3月期第2四半期	161.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	77,405	39,927	49.9	3,026.74
2022年3月期	81,479	38,355	45.5	2,909.00

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 38,596百万円 2022年3月期 37,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		80.00	80.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	9.9	5,200	23.9	5,000	26.3	3,450	27.2	270.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	12,964,993 株	2022年3月期	12,964,993 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	213,246 株	2022年3月期	213,135 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	12,751,806 株	2022年3月期2Q	12,752,044 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる状況及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
個別受注・売上・繰越実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の抑制と経済社会活動の正常化によって、緩やかに持ち直しています。しかし、記録的な円安相場に起因する原材料・資源価格の高騰やサプライチェーンの混乱は、景気回復に大きな影響を与えています。

先行きについては、ウィズコロナへの移行や各種政策の効果もあって、景気がさらに持ち直していくことが期待されます。ただし、地政学リスクによる金融資本市場の影響、原材料・資源価格の高騰による景気の後退に留意が必要となります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しています。一方で民間の建設投資は、企業収益の改善等を背景に持ち直しています。

当社の状況といたしましては、引き続き感染症防止策を徹底したことで、国内・海外ともに手持ち工事はほぼ中断することなく進捗しました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、前期と比較して建設事業の工事の進捗度が減少したことから売上高は前年同期比4.5%減の408億円となりました。損益につきましては、全体的に工事採算性が向上していることにより営業利益33億円（前年同期比6.8%の増加）、主に為替差益が増加したことにより経常利益37億円（前年同期比20.0%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益23億円（前年同期比14.7%の増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ40億円減少し、774億円となりました。減少の主な理由は、現金預金（前連結会計年度末から19億円の増加）、受取手形・完成工事未収入金等（前連結会計年度末から72億円の減少）及び流動資産その他（前連結会計年度末から12億円の増加）によるものです。

(負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べ56億円減少し、374億円となりました。減少の主な理由は支払手形・工事未払金等（前連結会計年度末から14億円の減少）、短期借入金（前連結会計年度末から10億円の減少）、未成工事受入金等（前連結会計年度末から8億円の減少）及び流動負債その他（前連結会計年度末から24億円の減少）によるものです。

(純資産)

純資産は主に親会社株主に帰属する四半期純利益及び配当金の支払により前連結会計年度末に比べ15億円増加し399億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表しました2023年3月期の連結業績予想については、変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,399	18,352
受取手形・完成工事未収入金等	39,530	32,310
販売用不動産	3,093	3,032
未成工事支出金等	1,126	1,567
立替金	2,925	2,535
その他	3,191	4,407
貸倒引当金	△43	△44
流動資産合計	66,222	62,160
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,583	4,641
機械、運搬具及び工具器具備品	4,742	4,866
船舶	3,326	3,260
土地	6,358	6,364
その他	205	230
減価償却累計額	△9,202	△9,368
有形固定資産合計	10,014	9,994
無形固定資産	306	326
投資その他の資産		
投資有価証券	2,774	3,064
繰延税金資産	1,430	1,076
退職給付に係る資産	272	308
その他	863	872
貸倒引当金	△405	△398
投資その他の資産合計	4,936	4,923
固定資産合計	15,256	15,244
資産合計	81,479	77,405

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,530	13,085
短期借入金	2,398	1,379
未払法人税等	1,878	1,182
未成工事受入金等	5,780	4,932
預り金	5,839	7,393
その他の引当金	1,264	1,160
完成工事補償引当金	73	784
その他	2,934	470
流動負債合計	34,701	30,389
固定負債		
長期借入金	3,785	3,311
再評価に係る繰延税金負債	768	768
完成工事補償引当金	947	—
株式給付引当金	36	59
退職給付に係る負債	2,735	2,809
その他	149	138
固定負債合計	8,422	7,088
負債合計	43,124	37,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,374	11,374
資本剰余金	2,948	2,948
利益剰余金	19,819	21,158
自己株式	△337	△337
株主資本合計	33,805	35,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360	560
土地再評価差額金	1,706	1,706
退職給付に係る調整累計額	1,221	1,184
その他の包括利益累計額合計	3,289	3,451
非支配株主持分	1,260	1,331
純資産合計	38,355	39,927
負債純資産合計	81,479	77,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	41,446	39,280
不動産事業等売上高	1,368	1,591
売上高合計	42,815	40,872
売上原価		
完成工事原価	35,845	33,328
不動産事業等売上原価	940	1,072
売上原価合計	36,786	34,400
売上総利益		
完成工事総利益	5,600	5,952
不動産事業等総利益	428	519
売上総利益合計	6,029	6,472
販売費及び一般管理費	2,886	3,117
営業利益	3,142	3,354
営業外収益		
受取利息	11	4
受取配当金	63	63
為替差益	30	428
その他	13	24
営業外収益合計	119	521
営業外費用		
支払利息	81	70
シンジケートローン手数料	66	73
その他	11	8
営業外費用合計	159	152
経常利益	3,102	3,723
特別利益		
固定資産売却益	0	13
特別利益合計	0	13
特別損失		
固定資産除却損	0	0
災害による損失	8	—
その他	1	—
特別損失合計	10	0
税金等調整前四半期純利益	3,092	3,736
法人税、住民税及び事業税	885	1,028
法人税等調整額	83	266
法人税等合計	969	1,295
四半期純利益	2,123	2,440
非支配株主に帰属する四半期純利益	59	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,063	2,365

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,123	2,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	201	199
退職給付に係る調整額	△17	△36
その他の包括利益合計	183	162
四半期包括利益	2,306	2,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,246	2,528
非支配株主に係る四半期包括利益	59	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報 個別受注・売上・繰越実績

①受注高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	14,849	38.0	24,823	51.9	9,973	67.2
陸上土木	9,628	24.6	18,382	38.5	8,754	90.9
建築	14,492	37.1	4,505	9.4	△9,987	△68.9
建設事業 計	38,970	99.7	47,711	99.8	8,740	22.4
開発事業等	99	0.3	90	0.2	△9	△9.4
合計	39,070	100.0	47,801	100.0	8,731	22.3

②売上高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	15,793	38.3	15,739	40.0	△53	△0.3
陸上土木	17,413	42.3	12,975	33.0	△4,437	△25.5
建築	7,669	18.6	10,122	25.7	2,452	32.0
完成工事高 計	40,876	99.2	38,837	98.7	△2,038	△5.0
不動産売上高	278	0.7	239	0.6	△38	△13.9
開発事業等売上高	61	0.1	276	0.7	215	350.3
合計	41,215	100.0	39,353	100.0	△1,861	△4.5

③繰越高

(単位：百万円)

区分	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	16,998	21.5	24,329	25.4	7,331	43.1
陸上土木	31,864	40.4	45,092	47.0	13,228	41.5
建築	29,579	37.5	26,103	27.2	△3,476	△11.8
建設事業 計	78,442	99.4	95,525	99.6	17,083	21.8
開発事業等	483	0.6	359	0.4	△124	△25.7
合計	78,926	100.0	95,885	100.0	16,959	21.5

前期：2021年4月～2021年9月

当期：2022年4月～2022年9月